

# みのわ

新年を語る会に80名が参加

大阪からみたら

箕輪町って

すごいですね!





新春講演会

『地域製造業の持続的発展』

1月22日(金)午後5時から、本会恒例の新春講演会を伊那プリンスで開催し、非会員含め80名が聴講しました。

テーマは、昨年の講師町長による「町の目指す姿」に続き、より身近な「地域産業」としました。

講師は、20年前から上伊那地域の製造業を研究し、昨年に本会の会員がその対象になったことご縁が出来た、大阪商業大学総合経営学部の桑野博行教授にお願いし、箕輪町の産業で中心的役割を担う製造業について、その特徴や強味について、研究の一端をご披露いただく事になりました。

講演では、先ず何故上伊那地域が研究対象なのかに触れられました。教授の研究テーマは産業集積。それも大都市圏ではなく、地方の農村工業化で、地方でも工業が基幹産業となっている長野県が対象となりました。県内で先進的な精密工業集積地、諏訪岡谷地域よりも、製造品出荷高が高く、また中小企業の減少率が低いという理由から当地域に注目したとの事でした。

従来当地域の中小企業研究は、地域に在る中核大企業の専属的な下請け及び組立型企業の集積とした視点でなされてきた様です。80年代迄の大企業の海外生産シフトによる需要環境の悪化後どう変化したのかに関心事でした。

調査により、下請け型企業であっても展示会に参加する等営業努力を積み重ねて域

外需要を獲得し、またそれらに比べられる柔軟な製造力を築き、大きな事業転換をせずに、維持拡大してきた中小企業が

多い事が判明。また重装備の加工型企業が多く、その設備を使い複雑な加工をこなせる技術の蓄積があつて、困難な時期を乗り越えてきたと

分析、地域の強味として評価されました。加えて、地域の企業・金融・行政・商工会・コーディネーターが、有機的にネットワークを形成し、中小企業を支えている点も、

当地域の強味を補完する特性であるとお話されました。教授の研究室のお藤元は、「まいど1号」

衛星の打ち上げで話題となった中小企業中心のものづくりで有名な、東大阪市です。そんな教授の研究対象に当地域が選ばれた事で、地元製造業や産業を改めて見つめ直す契機になればと思います。研究論文の発表を楽しみに待ちましょう。

教授には、講演後の「新年を語る会」に参加いただき、講演内容を話題に会員も情報交換などで交流を深めていただきました。



会員親睦スポーツ事業

「三年振りのボウリング大会」

年一本化して3年目の会員親睦スポーツ事業。今年はドームでのニュースポーツに代えて、要望が多かったボウリング大会とし、2月12日18時からみのわボウルで開催しました。従業員や銀行員の方含め51名が参加しました。

会場は貸切状態で、贅沢にも1レーン3名づつ17レーンを使い、ハンディなしの2ゲームトータルスコアで、ただし男女別に順位を競いました。

スポーツを通じた交流・親睦の主旨から、女性16名や役員を各レーン毎に振り分けました。普段馴染みのない組合わせになったせいで、実力が出なかつた人、逆に出人などいたかもしれませんが、ともかくそれぞれの理由の結果は、下記の通りでした。

大会結果

- 男性の部
  - 1 田畑 芳浩 Ave 183
  - 2 久保田 東洋雄 Ave 169
  - 3 竹内 一真 Ave 158
- 女性の部
  - 1 河手 歌織 Ave 129.5
  - 2 笠原 かおり Ave 118.5
  - 3 中村 由美子 Ave 116.5



競技後は箕輪閣にて、結果発表と懇親会をしました。役員や会員の皆さんから豪華な賞品を提供いただき、競技結果の不満を完全に解消していただけたと思います。賞品提供の皆様有難うございました。

箕輪町60周年タイアップ企画  
プレミアム商品券 集計報告

昨年発売されましたプレミアム商品(以下商品券)の換金が締め切れ、先日集計が報告されました。

- 発売された205,880枚の発行に対し商品券の換金率 → 99.71%
- 登録店163店に対し実際の商品券利用 144店 → 88.3%の利用率
- 一般店と大型店の利用率の割合
  - ・大型店 → 43.85%
  - ・一般商店 → 56.15%
 (チェーン店・フランチャイズ店を含む)

消費増税の影響を緩和して消費の呼び水になり、住民、特に子育て世代の若い家庭と箕輪町の商工業の活性化を狙った商工会と箕輪町とのタイアップ事業でしたが、商品券完売、高い換金率、一般商工業への高い利用率を見ても、ある程度の効果があつたのではないかと推測されます。また、町内の持続的な消費の拡大を狙うためには、消費者の潜在需要を引き出す必要があるため、商工会の企画と、店舗の特色に独自性を持たせることが今後課題となります。



長野県工業技術総合センター視察

部会長 木村 昌吾

工業部会では2月19日、県工業技術総合センター精密・電子技術部門（岡谷市）の視察を行いました。当日は、箕輪町長、産業振興課長も同行され、総勢15名の参加でした。

このセンターは一般企業が利用出来る高精度の測定器・分析器・加工機械等を揃え、技術相談・依頼試験・研究開発に対応しています。製造業に携わる会員企業様にはお役に立つ施設だと思えます。



町と工業部会員との懇談会

同日視察終了後に町長、副町長含む6名の方を町からお招きし、総勢22名にて懇談会を行いました。

町の第5次振興計画を元に今後の産業振興のあり方について自由に意見を出しあいましたが、参加した会員からは建設的な意見が多く、行政側と意思疎通の場が持てたと思います。とても時間が足りずこの後の懇親会は大いに盛り上がりました。

皆様のご協力ありがとうございました。



震災対策技術展

2月18日・19日にパシフィコ横浜で開催された、第20回「震災対策技術展」横浜に参加してきました。

(株)サンケイ商事 畠中新一

冷却パックという日用消耗品を製造販売している弊社としては、「震災対策展」は、これまであまりかかわりのなかった業界・販路という認識でした。

今回、商工会にお誘いいただいて、箕輪セカンドエネルギーを中心とした出展に初めて参加させていただいたのですが、来場者の反応は予想以上のものでした。複数の商工会会員で出展したのでプースの統一感はありませんでしたが、それが逆に様々な目的の方に足を止めていただいた要因だったと感じています。

このイベントで複数の新規業者とのお取引が決まり、今後につながるものとなりました。



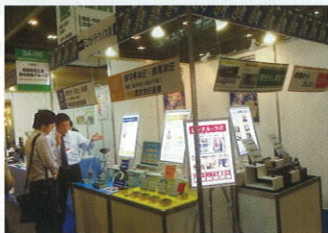
メッセナゴヤ2015

理事 伊藤 隆志

箕輪町商工会として出展希望企業を募り、新たなビジネスチャンス را求めて日本最大級 異業種交流展示会と称されているメッセナゴヤ2015へ参加してきました。

会期は11月4日から7日までの4日間、場所は名古屋港の先端部にあるイベント会場であるポートメッセなごやで行われ、来場者は63,802人と多くの人が来場されました。また名古屋市内の電車の中には、いたるところにポスターが貼ってあり来場者へ会場までの往復電車チケットが配られるなど名古屋市としても全面的にバックアップしているようでした。

箕輪からの出展各社は工夫を凝らした展示を行い、呼び込みの為にプレゼンをするなどチャンスをものできるよう積極的な商談をしてきました。自ら外部へ出ることに伴う重要性を感じた展示会でした。





2015年商業部会視察研修  
長野県飯山市・石川県金沢市への旅

部長 唐澤 修一

10月21日(水)～22日(木)にかけてバス・新幹線による商業部会の視察研修旅行を実施しました。

テーマは「北陸新幹線の開業による地域経済の波及効果を視察する」です。

まずは「飯山商工会議所」で北陸新幹線開通による地域経済の変化についてお話しを伺いました。

ほぼ、箕輪と同じ規模の市町村である飯山市。新幹線の駅が既存の駅より異動したことに課程の商業地の変化を地図を見ながら説明を受けました。商店街全体の更なる積極的な新幹線受け入れ活動が必要と共に、飯山市のこれからの町作りの可能性を感じました。



昼食は飯山の六兵衛さんで美味しいお蕎麦を頂きました。雄山火口(おやまぼくち)という植物の葉っぱの繊維がそばのつなぎに使われていて、独特のコシが特徴です。

続いて、ブナの木で出来たスタイリッシュな「北陸新幹線飯山駅」を視察。北陸新幹線で一路金沢へ。世界で最も美しい駅14選に選ばれた金沢駅を散策。平日の地方都市ながら人の

多さに圧倒されました。宿泊は「加賀粟津温泉」。加賀の温泉特有の「おもてなし」を堪能。客室係の

小さな気配り心配り。お客様を喜ばせる事を第一優先に考えた接客こそ、加賀の温泉地のリピーターの多さの所以かも知れません。

二日目は「金沢21世紀美術館」を見学。世界の近代美術を文字通り「体感してきました。そのメッセージの力強さには言葉を超えて、「自我」に訴えかけるものでした。お昼は金沢の台所「近江市場」を視察。ここで日本海の海鮮三昧。ここもまた北陸新幹線の開業によりより一層賑わいを増したそうです。また、観光地がコンパクトにまとまっている金沢は、公共交通機関が発達しており、15分に1本走るバスが市内を安価で観光客を輸送しています。信州とはひと味違った観光地のあり方を見ました。



昭和40年に「北回り新幹線」という名

で構想が上がって以来、悲願の新幹線開業であったことが町の予想以上の賑わいからも読み取れる事が出来ました。



青年部 

関東ブロック主張発表大会

副部長 竹内 一真

9月17・18日に群馬県前橋市にて関東ブロック大会が開催されました。講演会ではグーテ・デ・ロワのラスクで有名な(株)原田・ガトーフェスタハラダ 原田専務によるラスクの発売秘話や苦労話、経営理念を聞くことができました。

主張発表大会では、長野県代表として五十嵐電工 五十嵐学さんが出場。ながた自然公園アスレチックの老朽化した遊具を改修し、子ども達に知ってもらい遊んで欲しい、という想いから行った「ながた自然公園アスレチックリニューアル事業」を発表しました。苦労話や本会・行政と一体に進めることの喜びやありがたさ、また盛大に行えたオープンニングイベントについて堂々と発表しました。



惜しくも全国大会へ勝ち進むことはできませんでしたが、交流会では他県の青年部員から事業の話や詳しく聞かれ、見に行きたいという話しをいただくこともでき、箕輪町のPRにも繋がりました。五十嵐さんの主張発表が箕輪町商工会青年部にとって大きな希望・期待となり、これからの指針のひとつになると感じました。

フェンシング大会

常任委員 中島 直也

10月10・11・12日、全国カデ・エペフェンシング大会があり、青年部は来町者のおもてなしや同時開催歓迎イベントの盛り上げ役として、特産物・飲料の販売、ゲームコーナー、屋台コーナー等を行いました。

ひとつのイベントを青年部が任せて行うため、自由も責任もある事業です。8月から何度もグループ会議を重ね当日に備えてきましたが、残念ながら当日は悪天候となり、例年より来場者が少なくなっていました。

どんな状況になっても迅速に対応しなければいけないと、シミュレーション不足であったことを感じました。そんな中、来場してくれた子ども達が本当に楽しそうに遊んでいたことが印象的でした。

あらためてイベントの難しさを痛感するとともに、地域活性化の重要性を再認識することができ、今回の結果を必ず来年度以降に活かそうと思えました。





部員親睦会

常任委員 白鳥 和宣

11月14日、「部員間の結束を深める」を趣旨に部員親睦会を実施しました。

一緒に汗を流し、部員同士で話す機会を多くもてるスポーツはないかと考え、ボウリング大会を開催しました。

普段話す機会のない人同士もストライクが出るたびにハイタッチを行い、得点などで話をしている姿を見て、部員間に一体感が生まれ、結束の深まりを感じました。

ボウリング大会後の懇親会は焼肉を行い、肉が焼けるまでの時間、ボウリングが共通の話題となり、新しく青年部に入部した人もすぐに輪に入り込むことができ、結束を深められた有意義な時間を過ごすことができました。



第二回講習会「労務セミナー」

部員 有賀 弘昭

講習会グループでは今年度2回にわたり講習会を企画・実施してきました。

第1回目は講師を招いてのセミナーでしたが、12月18日に開催した第2回目の講習会では、青年部員の社会保険労務士 荒川桂史さんに講師を依頼し、「経営に役立つ労務セミナー」というテーマのもと、会社を経営していくにあたって必要な労務管理について講義をしていただきました。

労務について専門家から学ぶ機会はあまり多くないと思います。そんななかで社会保険労務士としての立場から労務管理についてのアドバイス、経験談を聞くことができ、とても勉強になりました。

経営者として労務管理の重要性を改めて再認識でき、これからの会社経営の役に立つ講義になったのではないかと思いましたが、また、これからも青年部員スキル向上のため是非この講習会事業を継続していきたいと思えます。



美浦村商工会本部との交流会

副部长 小森 貴幸

2月2日に茨城県美浦村商工会青年部から茨城県青連会長である栗山さんと前青年部長の鈴木さんにお越しいただき、お互いの活動などを発表し交流会を行いました。

美浦村商工会青年部では、地域社会と連携した「キッズカンパニー」というキャリア教育を行っており、小学6年生を対象に4つの会社を設立、各部署を作り勉強会の開催、事業計画づくりから融資審査会を経て、商品の材料となるサツマイモを栽培し、商品開発・販売。売上の一部は税金と称して村へ寄附。

この活動を通して、子ども達が社会に出た時に自分で考え行動できるよう「自立」した人間になる手助けになればという想いでやっているという素晴らしい事業をお聞きすることができました。

我々青年部も同様、失敗を恐れず、真剣に向き合うことの大切さをあらためて感じ、とてもよい刺激を受けました。



視察研修旅行

常任委員 白鳥 和宣

2月21日・22日に「新しい経験・体験やその地方の風習や考え方を学ぶ」を趣旨に京都へ研修旅行を実施しました。

一日目は清水寺に行き、出世や健康、五穀豊穡など様々な利益があるとされる千手観音菩薩像に部員一同参拝を行い、千二百年の歴史、四百年前の建物に思いをはせました。また、昼食では普段味わう事のない、精進料理をいただき、仏教の教えや食の有難さを味わう事のできた一時でした。

二日目は昨年施設改修を終えたばかりのサントリー山崎蒸留所へ行き、ウイスキーの歴史や製造工程を学び、五大ウイスキーなどの味の差を体験し、普段味わう事のできない研修を行う事ができました。その後、嵯峨野方面で自由散策を行い、京都の建物見学・食事・神仏への参拝等、各々の目的に沿って風習や考え方の研修を行いました。

二日間を通して、新しい経験や体験、京都の風習や考え方を学ぶ事ができ、更に移動車中や懇親会では、部員親睦も深められ、有意義な時間を過ごす事ができました。





建設業部会視察研修旅行

理事 濱辺 明雄

去る1月23日・24日と十年に一度といわれる大雪の中、北陸方面へ部員総勢23名で視察研修旅行に行ってきました。

初日は大雪の影響で遅れるも、無事に豪雪地である福井県勝山の県立恐竜博物館の見学をすることが出来ました。

夜は日頃の疲れを癒すため芦原温泉に宿泊し懇親会を開催しました。

2日目は彦根市にある(株)セキノ興産彦根工場で板金屋根材、外壁材の成形過程を見学しました。

帰路に寄った彦根城ではゆるキャラで有名な「ひこにゃん」に合うことができました。大雪で心配されましたが充実した研修になりました。



応急手当講習会

理事 小松 伸治

今回、建設業部会の実務研修として応急手当の講習を実施いたしました。特に怪我の手当として、三角巾の使用方法についてはなかなか実際に使用する機会が無く始めて使ってみる方も多く、どの様な物でも代用出来たりしてとても勉強になりました。

他に、正月に向けて特に老人の食で餅を詰まらせたときの対応や、怪我をしたときの対応など、いざと言う時に知識として身につけておけば役に立つ事も教えられた良い講習だったと思います。



女性部 

フラワーアレンジメント講習会

副部長 小森 道子

12月22日に毎年恒例のフラワーアレンジメント講習会を昼間と夜間の2回に分けて実施し、お忙しい中、大勢の方が出席してくださいました。講師は「みのわ花園」の山口元樹さんにお願ひし、お正月のお花ということで「梅林」をイメージしたという松竹梅が入ったお花いっぱいの一鉢を生けました。お手本を見ながら生けるのですが、



バランスをとるのが難しく、講師の山口さんに指導していただきながら、ステキなフラワーアレンジメントが出来上がりました。参加者の皆さんは嬉しそうに持ち帰りました。

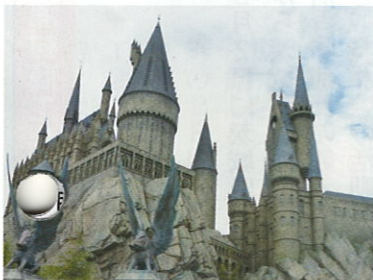


役員研修

副部長 上田 葉月

1月17日18日女性部の役員研修で京都・大阪へ行ってきました。予定より少し早く京都につき、昼食の間まで運転手さんのご厚意で車にて京都見学をしてから昼食へ・・・「八坂通り燕菜」は古い呉服屋さんの住宅を利用した花街のお茶屋さんの雰囲気、出されるお料理がどれも美味しいので皆大満足でした。特に湯葉丼はもう一度食べたい美味しさでした。

昼食後、八坂神社で新年のお参りをして花見小路へと足を進めました。



大阪南に向かい夜の心齋橋・道頓堀の人の多さに圧倒され、「ギリコの看板」「かに道楽のかにさん」「吉本グランド花月」を人に紛れて見て歩き、夕食は「串カツ知留久」で大阪の串カツを味わいました。

18日は大阪USJへ、童心に帰りはしゃぎたいところでしたがアトラクションを5つ体験したら、結構疲れてしまいました。USJは平日なのに大盛況でした。箕輪町は雪で大変だったようですが、一行は何事もなく無事に雪景色の箕輪につきました。







新春交流会

副部長 手塚 由美

平成28年、女性部最初の事業となる新春交流会を2月5日伊那那プリンスホテルにて、部員と来賓総勢32名の参加で開催しました。

今年は「演芸大会」と称し、商工会職員の武田さんにご夫婦でのギター演奏をお願いし、すばらしいギターの音色でオープニングを飾っていただきました。

来賓である本会役員の方々のしびれるようなカラオケや部員の小口幸子さん、金沢妙子さん、大槻一子さんによる歌とコカリナと手話ダンスの素敵なコラボ披露、執行部と全員での替え歌、そして部員、遠藤さつ子さんによる心にしみわたるような語り部、すごく盛りだくさんで賑やかな会となりました。恒例のプレゼント交換も大変盛り上がり、年の初めにふさわしい会となりました。



のお届け

新しい  
タオル

ウエス

副部長 小松 ちよ子

女性部では、町内の介護施設で必要とされているウエス(洗濯済のシャツ・シーツ・タオルなどの古布)を毎年部員から集めてお届けしています。



昨年ウエスの他に新しいタオルが出されたので、一緒にお届けしたところ、大変喜ばれたので今年度はウエスの収集も継続しながら、部員の家庭に眠っている頂き物のタオル1本!をご提供していただく「タオル1本運動」を実施しました。

部員数以上にたくさん集まった新しいタオルとウエスを3月7日に介護施設にお届けし大変喜ばれました。



部員の皆さま ありがとうございます。

役員退任挨拶

部長 清水 由美子

二年間にわたり女性部長として、皆様には大変お世話になりました。

こうして無事に任期を満了することができました事に心よりお礼申し上げます。

未熟な点や至らなかつた点が多々あり、ご迷惑をおかけしたこともありましたが、こうして無事に任期を満了できましたのも、本会をはじめ女性部役員の皆さん、部員の皆さんのご理解とご協力を頂いたからこそと実感しています。

役員の仕事を通じてお互いを知り合えたこと、一緒に協力し合った時間はすばらしい経験となりました。

これからも商工会女性部員として活動していきたいと思っておりますのでどうぞよろしく願います。



大変お世話になりました。

【退任】  
女性部副部長  
小森 道子  
小松 ちよ子  
上田 葉月  
手塚 由美





【平成27年度補正予算】

	ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金	省エネ・生産性革命投資促進事業費補助金
募集期間	【原則、公募は1回限り】 平成28年2月5日(金)～4月13日(水) (当日消印有効) 交付採択は、6月中を目処	【一次募集】 平成28年3月22日(火)～4月22日(金) ※17:00必着 交付決定は、6月上旬に一括 先着順ではありません。
補助対象者	国内に本社及び開発拠点を有する中小企業者	・国内で事業を営む法人及び個人事業主。 ・本事業により国内に設置する補助対象設備の所有者であり、法定耐用年数の間継続的に維持運用できること。
補助対象事業	2種類【革新的サービス】、【ものづくり技術】各々3類型「一般」、「小規模」、「高度生産性向上」業種を問わず、2種類のどちらでも申請可能	・国内で既に事業活動を営んでいる既築の工場、事業場 ・店舗等において使用している設備を更新する事業であること
補助対象経費・率	・「一般型」:設備投資が必要 機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 ・「小規模型」:設備投資可能(必須ではない) 機械装置費、原材料費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費、 ・「高度生産性向上型」:設備投資が必要 機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費 補助率は共通して 2/3以内	購入する補助対象設備*の設備費用のみ* 1. 高効率空調 2. 産業ヒートポンプ 3. 低炭素工業炉 4. 高性能ボイラ 5. 高効率照明 6. 業務用給湯器 7. 変圧器 8. 冷凍冷蔵庫 9. 工場エネルギー管理システム  1/3以内
補助金限度	・「一般型」 1,000万円 ・「小規模型」 500万円 ・「高度生産性向上型」 3,000万円	1事業者あたりの補助金1億円 下限:1事業所あたりの補助金50万円 (中小企業者、個人事業主の場合 30万円)
問合せ申請書他	ホームページで確認ください。 長野県中小企業団体中央会 <a href="http://www.alps.or.jp/mono-nagano2/">http://www.alps.or.jp/mono-nagano2/</a>	ホームページで確認ください。 一般社団法人 環境共創イニシアチブ <a href="https://sii.or.jp/">https://sii.or.jp/</a> 不明な点は、商工会にお問い合わせください。

## 新入会員紹介

平成27.10～平成28.1

<p><b>商</b> 浦野雅央</p> <p>うらのまさし</p> <p>不動産業・賃貸業</p> <p>地区 / 沢</p>	<p><b>商</b> 金天</p> <p>じんあま</p> <p>個人輸出業</p> <p>地区 / 松島</p>	<p><b>商</b> 花のアトリエ 里香</p> <p>はなのあとりえ りこ</p> <p>花屋、フラワーアレンジメント教室</p> <p>地区 / 沢</p>	<p><b>商</b> パン工房 たきざわ</p> <p>ばんこうぼう たきざわ</p> <p>パン、菓子製造販売</p> <p>地区 / 松島</p>
<p><b>商</b> 森のカフェ かのん</p> <p>もりのかふえ かのん</p> <p>喫茶</p> <p>地区 / 沢</p>	<p><b>工</b> 忠地塗装</p> <p>ただちとそう</p> <p>塗装業</p> <p>地区 / 北小河内</p>	<p><b>工</b> (有)システムオール</p> <p>ゆうげんがいしゃ しずてむおーる</p> <p>機械設計製作</p> <p>地区 / 沢</p>	<p><b>商</b> 居酒屋 虎辰</p> <p>いざかや とらしん</p> <p>飲食店</p> <p>地区 / 松島</p>
<p><b>商</b> アイセイ薬局 伊那店</p> <p>あいせいやくきょくいなてん</p> <p>薬局</p> <p>地区 / 松島</p>	<p><b>商</b> かしわ</p> <p>かしわ</p> <p>一般食堂、焼き鳥</p> <p>地区 / 松島</p>	<p><b>建</b> (株)いしずえ設計</p> <p>かぶしきがいしゃ いしすえせつけい</p> <p>建築設計 建設コンサルタント</p> <p>地区 / 大出</p>	<p><b>商</b> Studio Alma</p> <p>すたじお あるま</p> <p>ポーセラーツ教室</p> <p>地区 / 大出</p>

## 今後の事業予定

・次号発行までの現時点での予定です。  
・詳細は追ってご案内します。

予定時期	事業内容	予定時期	事業内容
平成28年 4月	工業部会(8日) 女性部通常総会(22日) 青年部通常総会	平成28年 5月	平成28年度第56回本会通常総会(24日)
	平成28年度第1回理事会	7月	みのわ祭り参加(30日)
	プレミアム商品券登録店募集(見込)	9月	会報41号発行(予定)